
学生端末用スキャナー利用マニュアル

Version 1.0 版

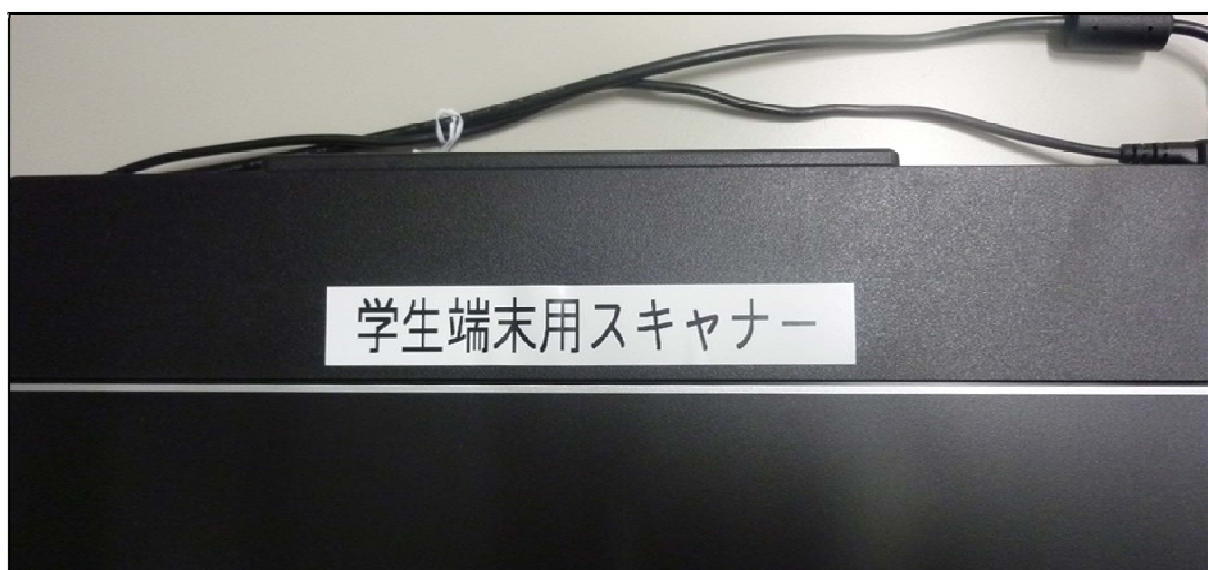
仙台白百合女子大学
情報システム管理室

1. はじめに

当手順書は、コンピュータ演習室内の学生端末から学生端末用スキャナーを利用する際の手順書です。教卓用スキャナーの利用手順に関しては、専用のマニュアルを用意しておりますので、そちらを参照してください。

1.1 対象スキャナー

EPSON 社製 GT-S630（学生端末用スキャナー）



1.2 対象端末

各コンピュータ演習室内の学生端末

1.3 登録商標

記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

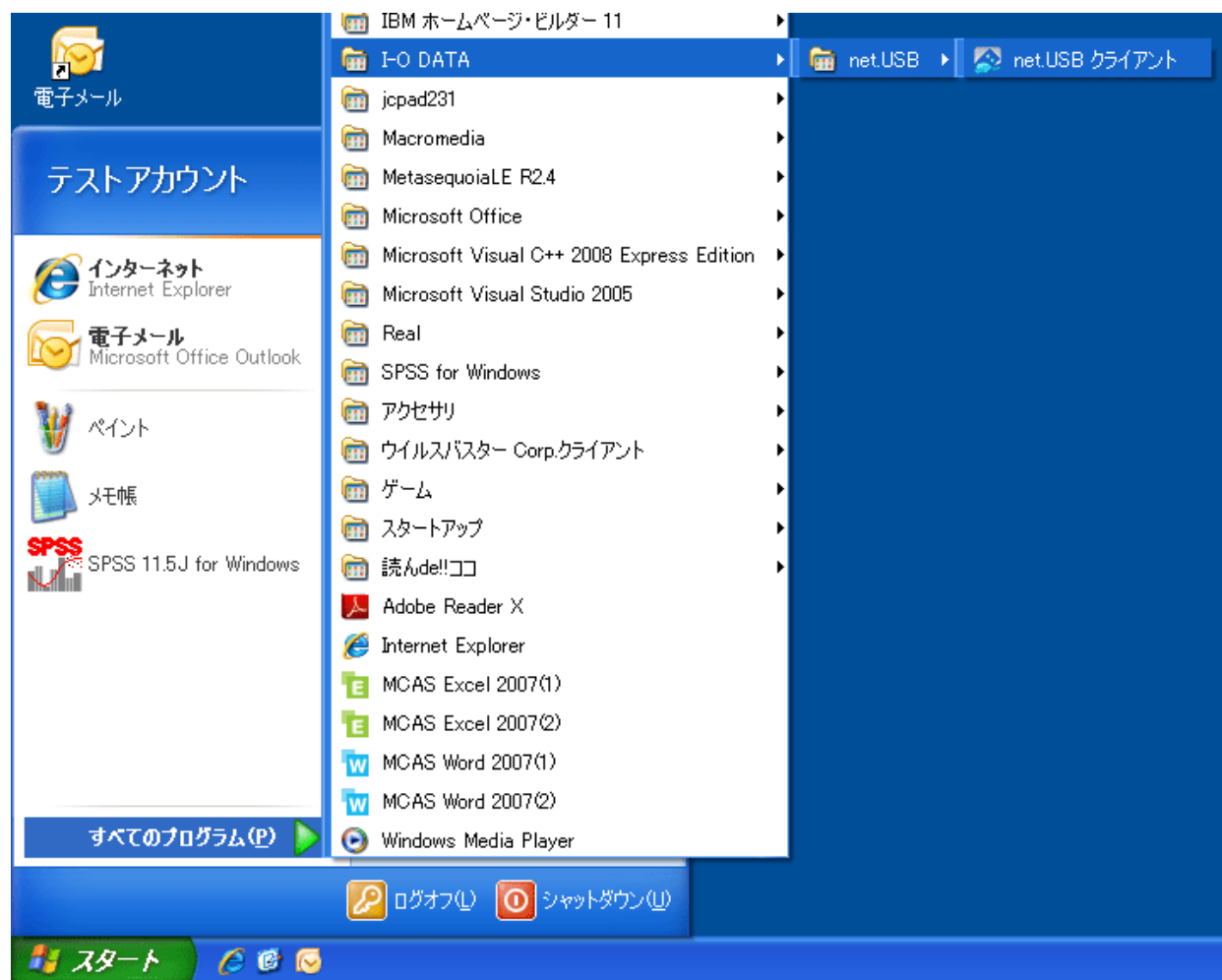
2. 学生端末用スキャナー利用手順

- 2.1 学生端末を起動し、ログインします。
- 2.2 学生用スキャナーの電源を投入します。

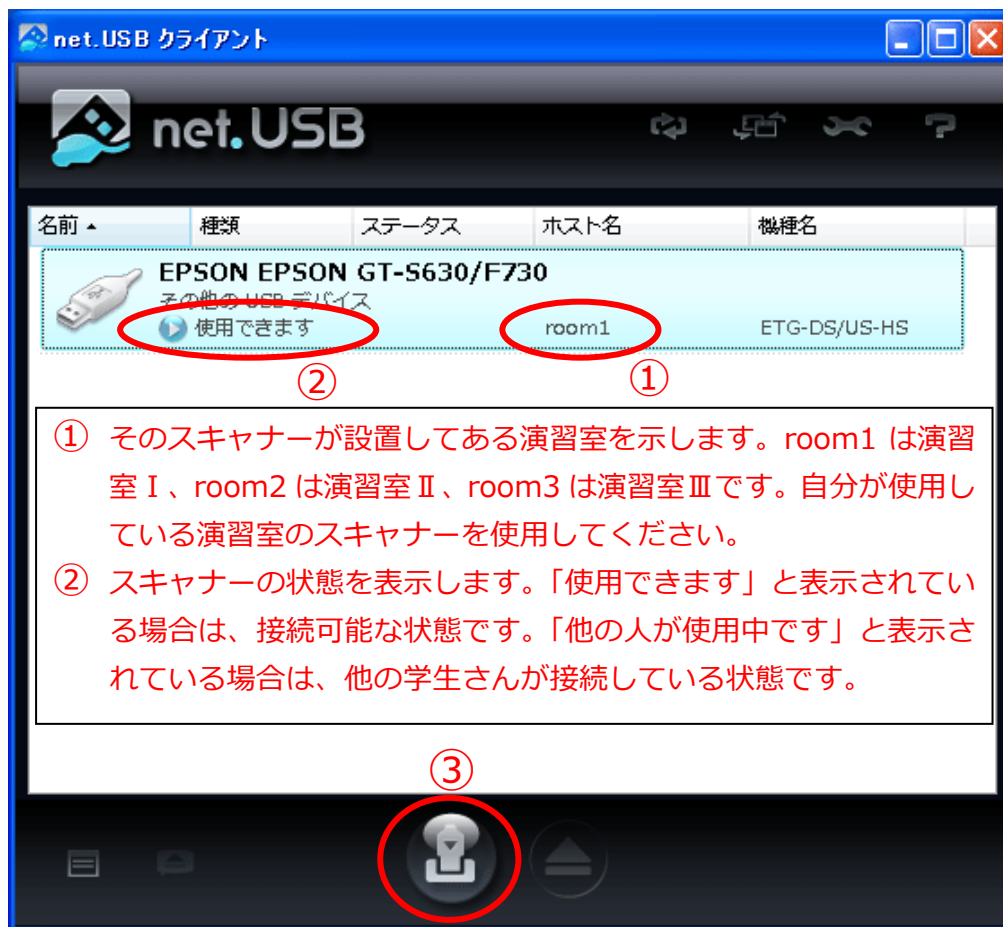


2.3 学生端末から「学生端末用スキャナー」に接続します。

2.3.1 左下の「スタートメニュー」－「すべてのプログラム」－「I-O DATA」－「net.USB」－「net.USB クライアント」をクリックします。



2.3.2 net.USB クライアントが起動しますので、画面内にあるスキャナーの状態を確認します。

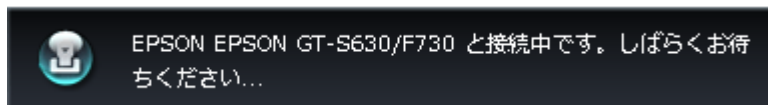


②で他の人が使用している場合は以下のような表示になります。



接続可能な状態であれば、使用するスキャナーを選択してから、③の「接続ボタン」をクリックし、学生端末用スキャナーに接続してください。

2.3.3 スキャナーに接続中の画面が表示されます。しばらく待つと表示が消えます。

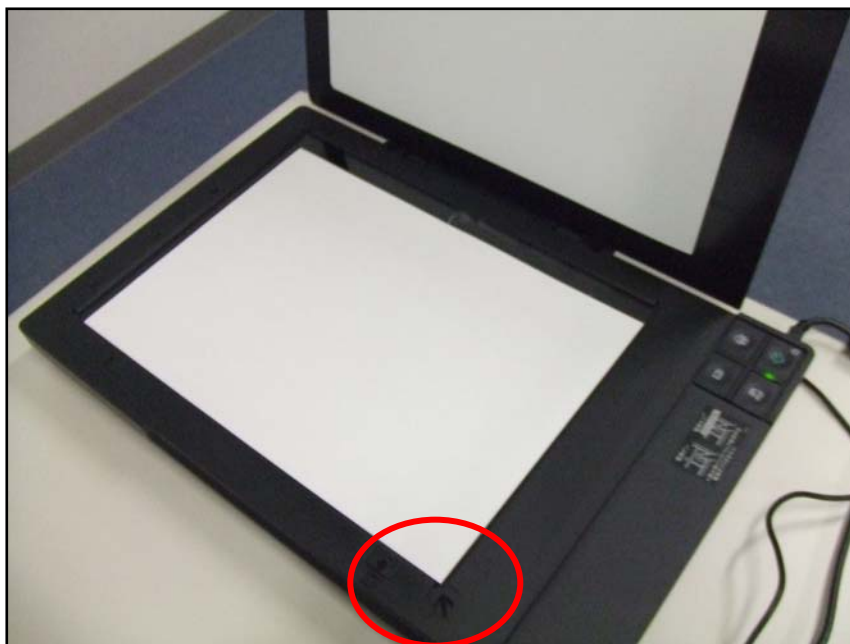


2.3.4 正常に接続ができれば、以下のような画面になります。「あなたが使用中です」という箇所を確認できたら、最小化しておきます。

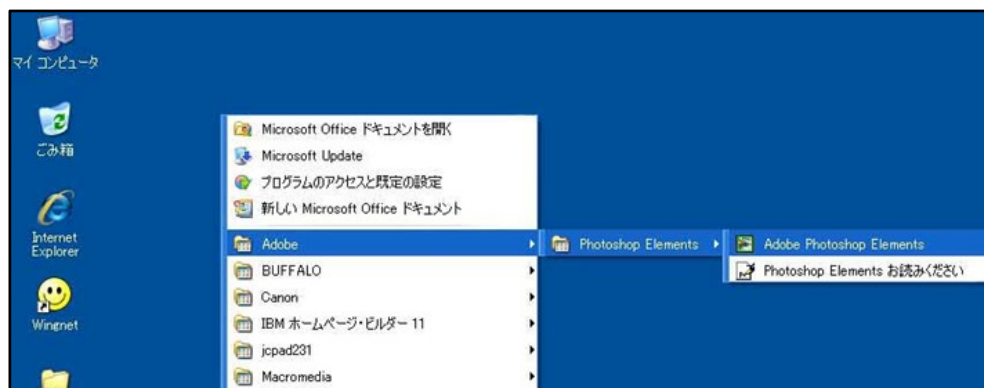


2.4 原稿の読み取り

2.4.1 原稿をスキャナー本体に表示されている矢印に従ってセットします。



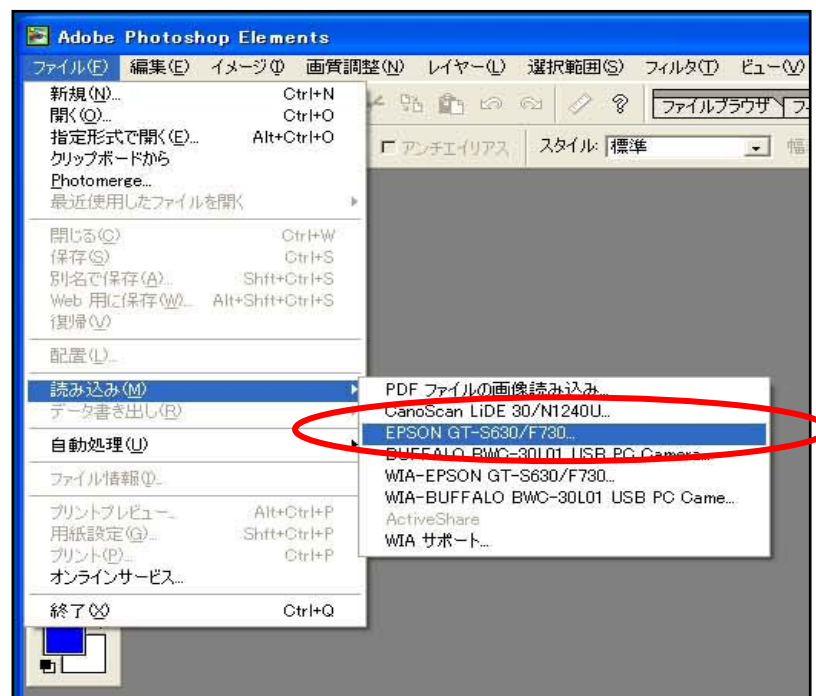
2.4.2 画面左下の「スタートメニュー」－「すべてのプログラム」－「Adobe」－「Photoshop Elements」－「Adobe Photoshop Elements」をクリックします。



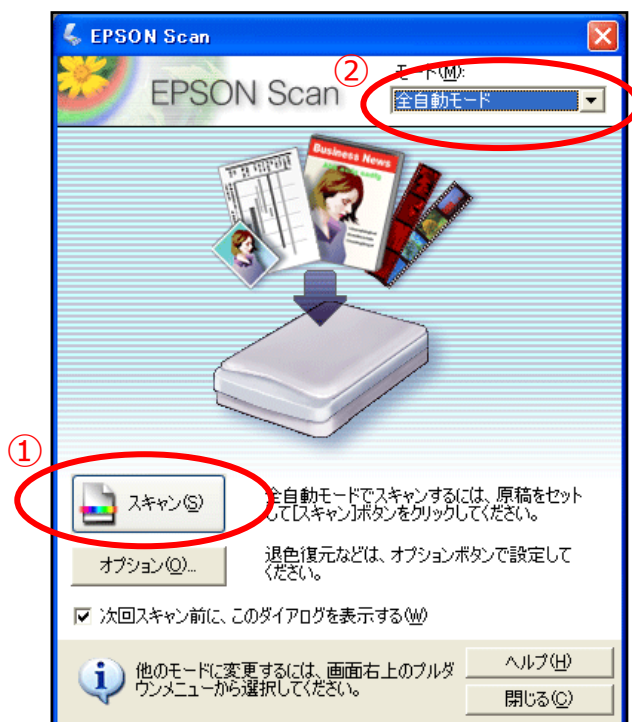
2.4.3 Adobe Photoshop Elements が起動し、下図のような画面が表示されますので、「閉じる」をクリックします。



2.4.4 左上のメニューから「ファイル」－「読み込み」－「EPSON GT-S630/F730」を選択します。



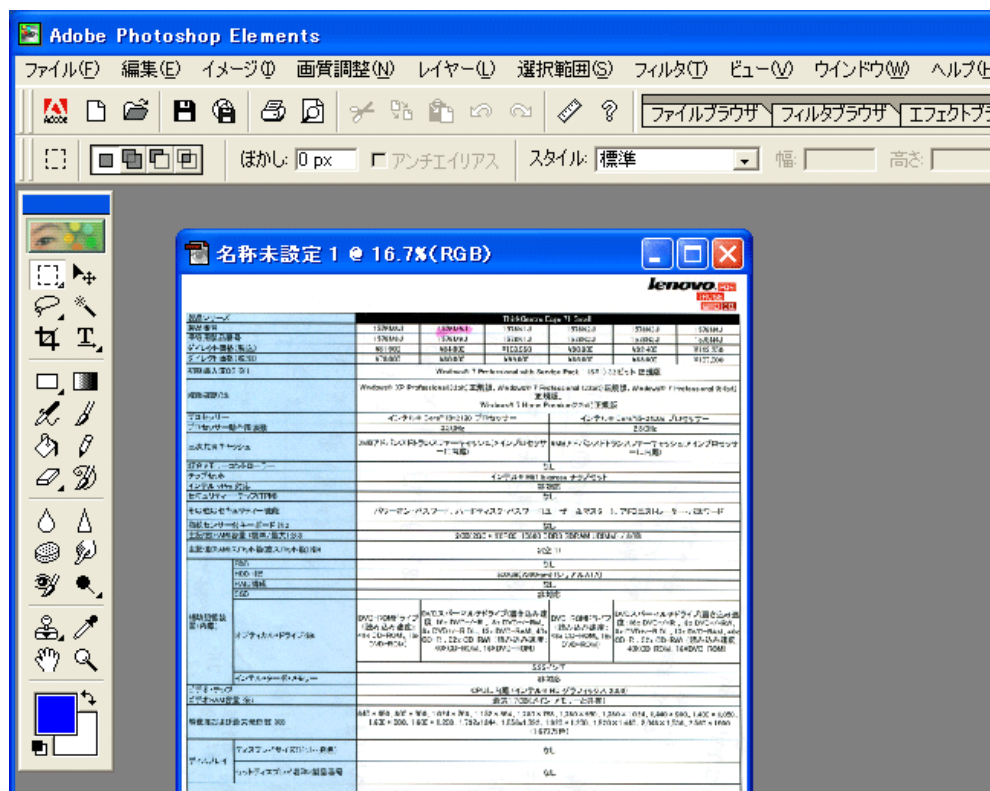
- 2.4.5 下図のようなスキャナー取り込み画面が表示されたら、右上のモードが「全自動モード」に変更してから「スキャン」ボタンをクリックしてください。



- 2.4.6 原稿の読み取り処理を開始します。



2.4.7 読み込みが完了すると、データが Photoshop Elements 上に展開されます。

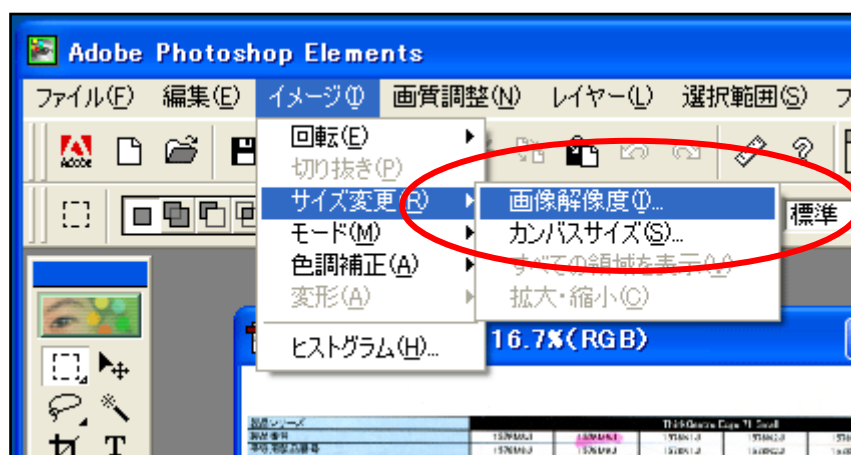


2.5 スキャンデータのサイズ変更

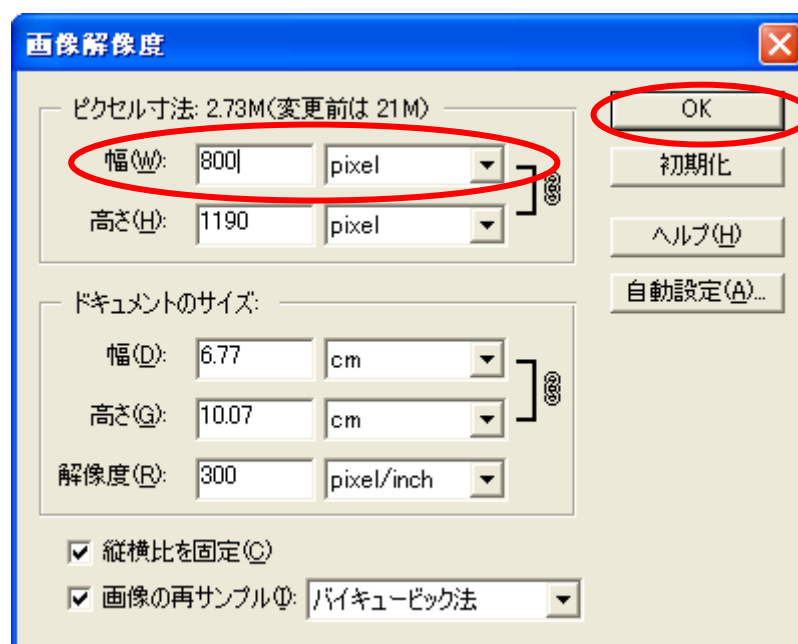
ワンポイント

スキャナーで読み込んだデータはサイズが大きく、このまま Word や PowerPo int で使用するとファイルサイズが大きくなり、印刷時のトラブルに繋がります。それを避けるためにも画像のサイズをコンパクトにして、扱いやすい状態にしましょう。

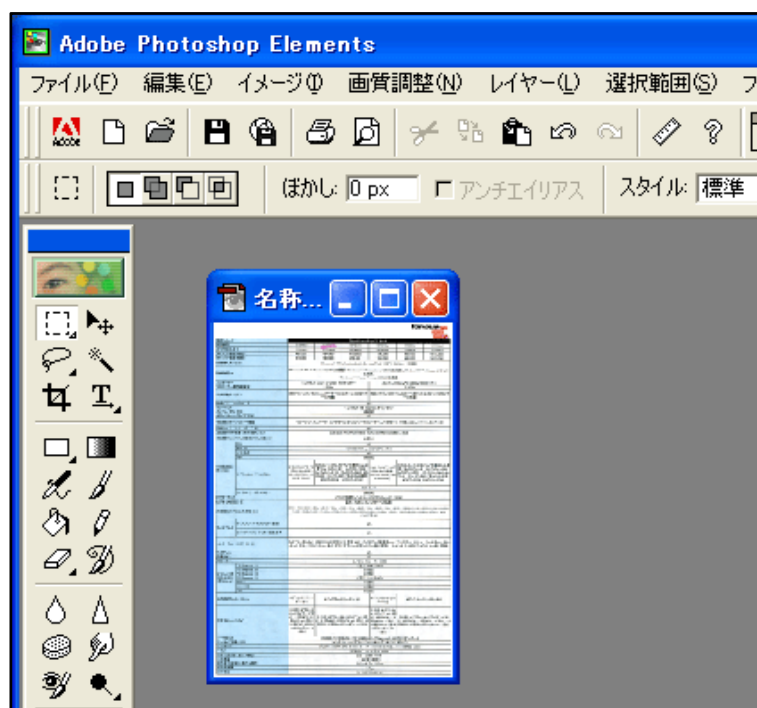
2.5.1 左上メニューの「イメージ」－「サイズ変更」－「画像解像度」をクリックします。



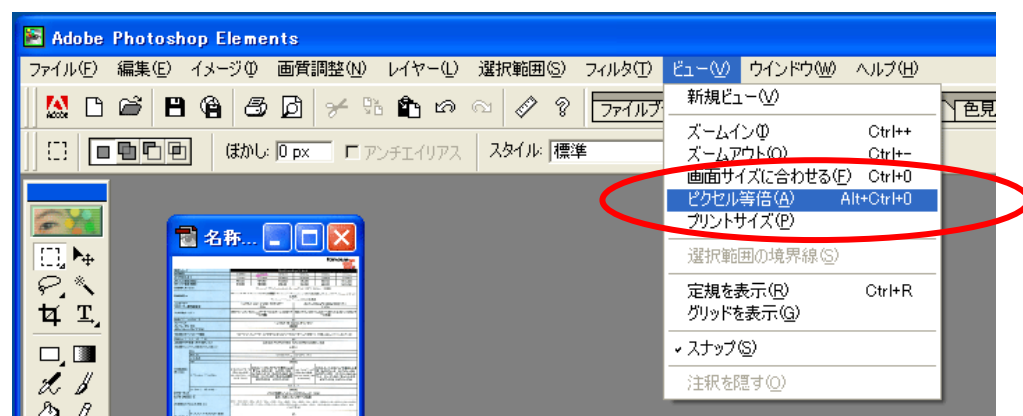
2.5.2 画像解像度設定画面が表示されたら、幅の数値に「**800**」pixel となるように入力します。連動して、高さの数値も変化します。最後に「OK」をクリックします。



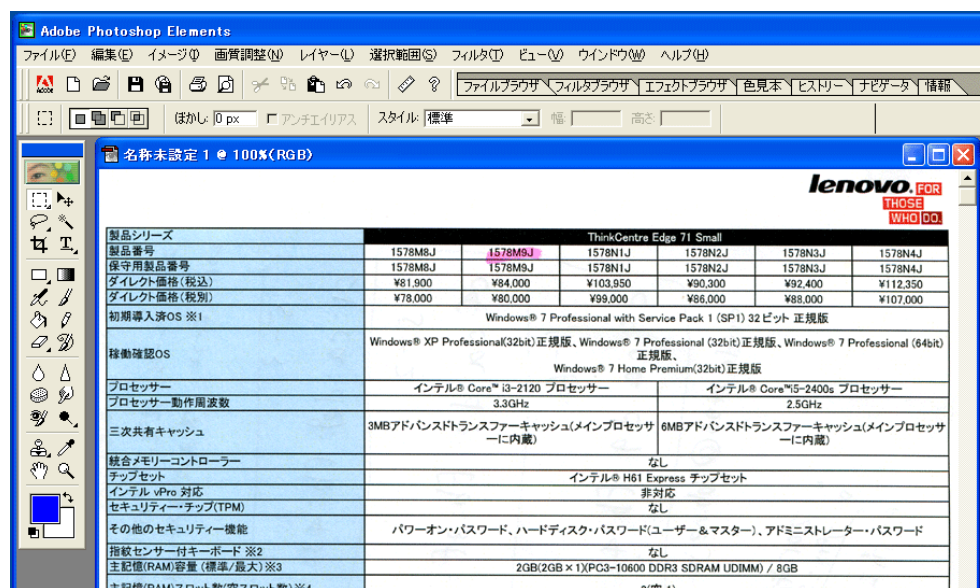
2.5.3 下図のように変更後の画面が小さく表示されている場合は、次へ進みます。正常に表示されている場合は、「」へ進んでください。



2.5.4 上部メニューの「ビュー」－「ピクセル等倍」をクリックします。

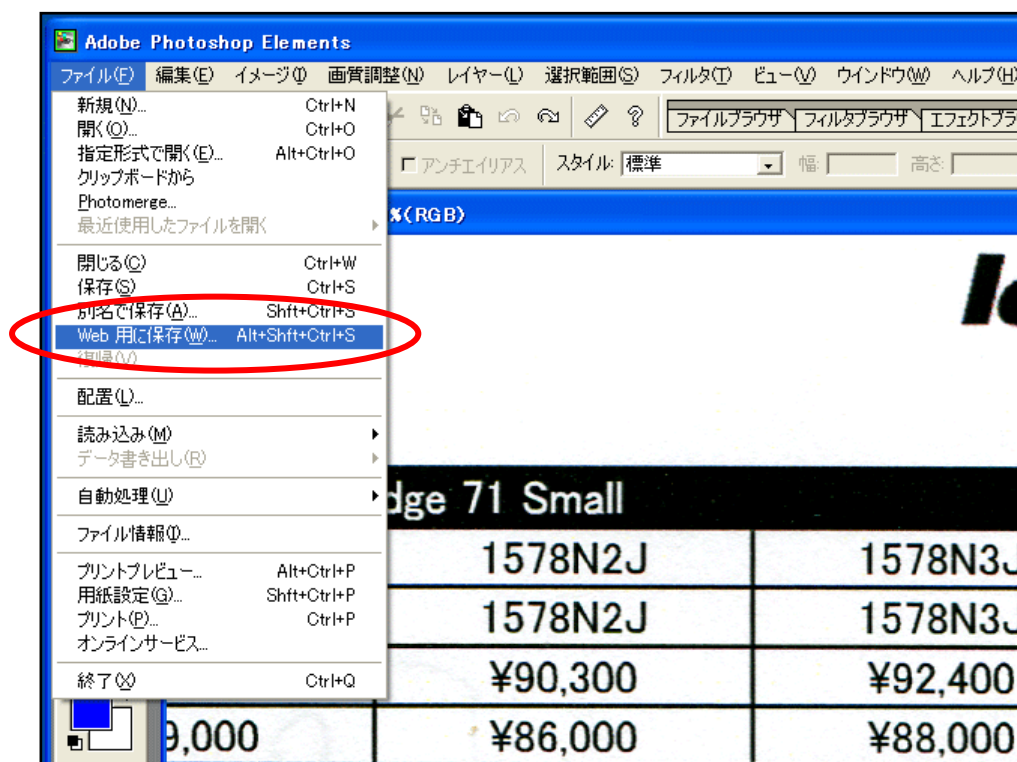


2.5.5 下図のように 100%で表示されます。ウィンドウが小さい場合は、ウィンドウを最大化すると大きく表示できます。

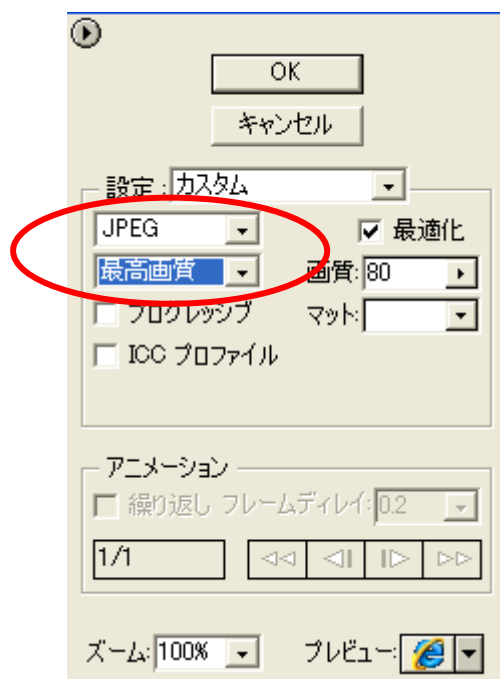


2.6 スキャンデータの保存

2.6.1 上部メニューの「ファイル」－「Web用に保存」をクリックします。



2.6.2 「Web 用に保存」画面が表示されますので、画面右側の設定内にある画像の種類の箇所を選択します。



設定箇所は「JPEG」か「GIF」のどちらかを選びますがファイルサイズが小さくなるほうを選択します。JPEG の場合は、下の画質が「最高画質」にするようにしてください。

元画像: "名称未設定 1" 2.72M	JPEG 473.6K 169 秒 @ 28.8Kbps
元画像: "名称未設定 1" 2.72M	GIF 492.5K 176 秒 @ 28.8Kbps

上図の場合は、JPEG の方がファイルサイズが小さいので、JPEG を選択します。
選択したら、「OK」ボタンをクリックします。

- 2.6.3 保存する場所を選択します。通常はHドライブの個人フォルダか、U S Bメモリ等に保存するようにしてください。

注意：デスクトップや「My Documents」に保存するとデータは削除されます！

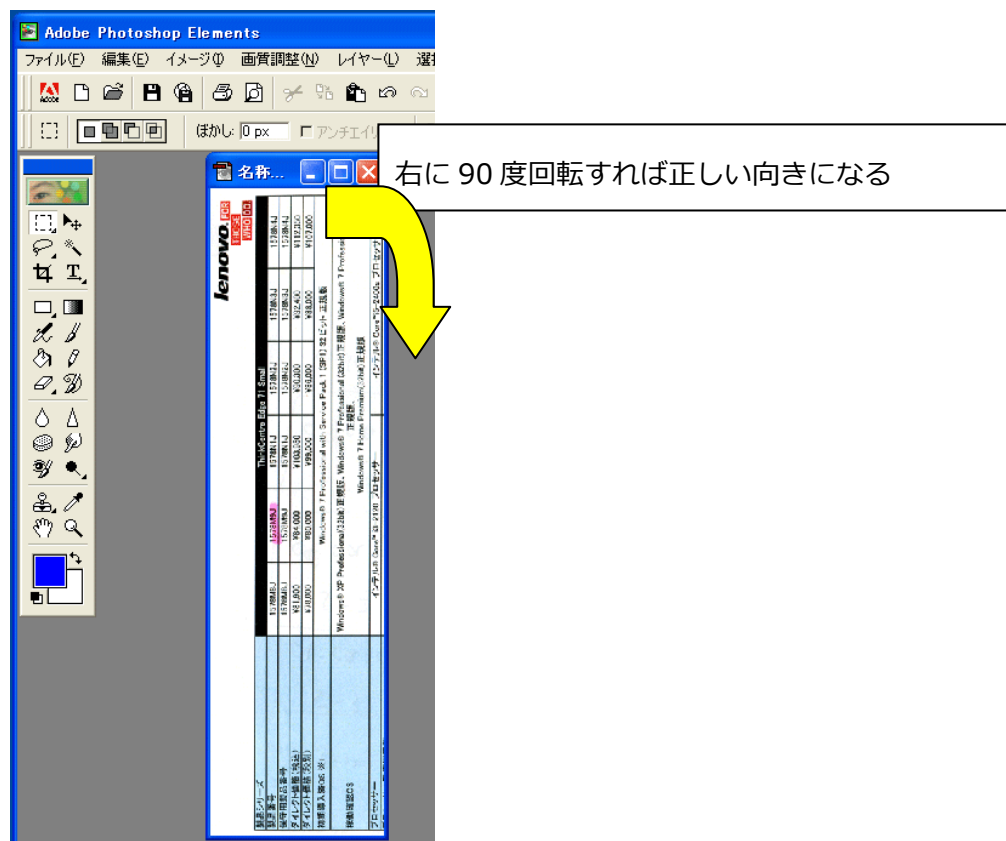


2.7 データの回転

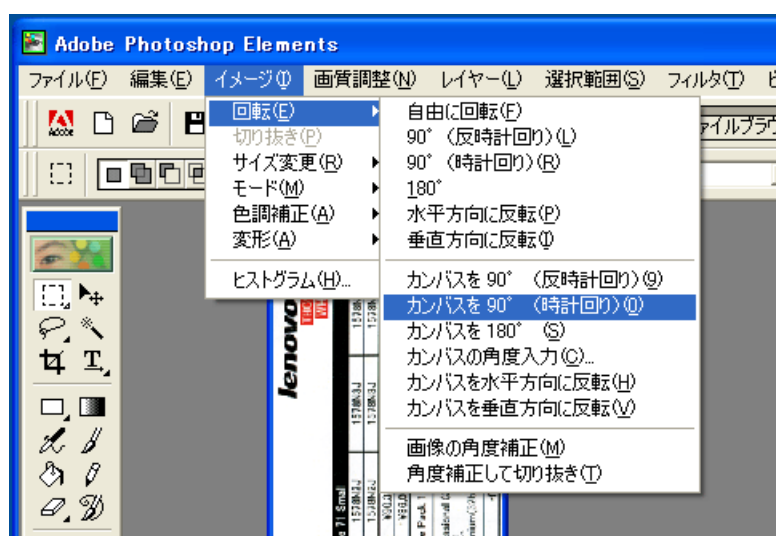
スキャンしたデータの向きがおかしい時は、回転することが可能です。

2.7.1 回転したいデータを開き、どの向きに回転すればいいかを把握します。

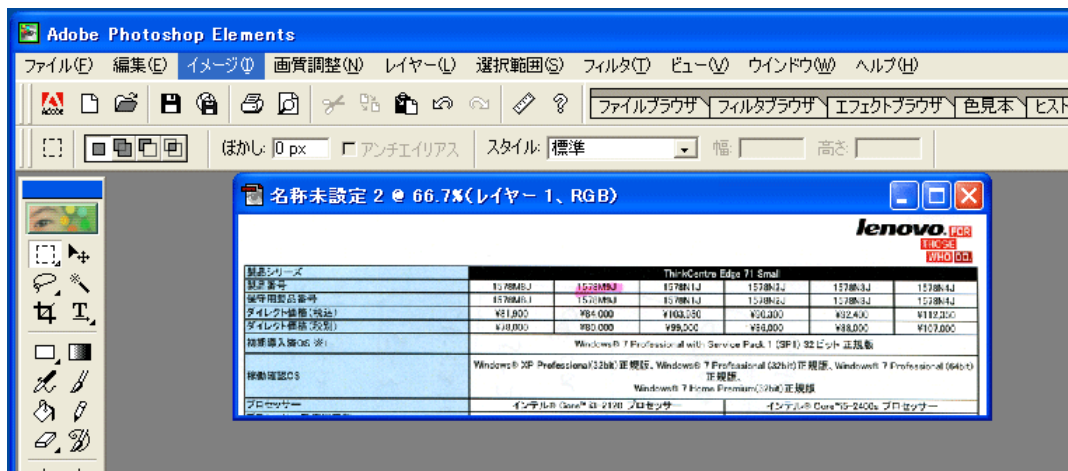
下図の場合は、右に 90 度回転させれば正常な向きに変わることが分かります。



2.7.2 上部メニューから「イメージ」－「回転」－「キャンバスを 90°（時計回り）」をクリックします。反対に回す時は、「キャンバスを 90°（反時計回り）」を選択します。



2.7.3 データが 90°回転し、正常な向きに変わりました。



2.8 スキャナー使用後の手順

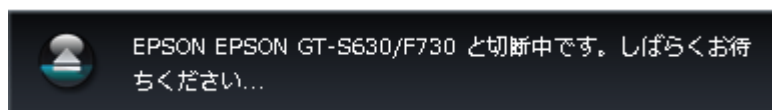
2.8.1 net.USB クライアント画面を開き、接続解除するスキャナーを選択してから「接続解除」ボタンをクリックします。



2.8.2 以下の画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



2.8.3 接続解除中の画面が表示されます。しばらく待つと表示が消えます。



2.8.4 スキャナー接続前の状態に戻ります。画面を最小化してください。



2.8.5 スキャナーの電源をOFFにします。

電源ボタンを5秒間長押しすると、電源ボタン横の緑ランプが消灯し、電源OFFになります。



2.8.6 最後に、忘れずに原稿を取り出してください。